

NOZOMI

High aspiration !



特集

あきらめない人



社団医療法人 啓愛会
Medical Corporation Keiaikai Group

美希病院

本紙の写真掲載は患者さんの同意を得て掲載しております。

COGY ?

PT ?
Physical-Therapy

OT ?
Occupational-Therapy

ST ?
Speech-Language-Hearing-Therapy

COGY

?

—あきらめない人と—

リハビリテーション科 医師

半田 康延



足こぎ車椅子のメリットは手で漕ぐよりも大きな力を必要とせず、楽に漕げることと、外見時に足に障害があると思われず、かつ健常者の歩く速さと同等の速度で移動できる方が多くいるということです。実際に、健常者による介助量が極めて少なく、健常者に臆することなく社会参加しているということを実感できます。

障害者同士、及び健常者と混合で車椅子スポーツが可能となつていきます。日常生活で楽しく知らず知らずのうちにリハビリできるのもメリットです。

足こぎ車椅子は、足腰が弱った高齢者や病後の方、そして足に麻痺や障害が生じて、歩行に支障が出てきた人のために開発されたものです。

その特徴は、車椅子の座面に安定して座れ、転倒の危険性がほとんどない状態で、脚力が落ちても自らの足で漕いで、健常者と同等の速度で移動できる点にあります。

—あきらめない人の車椅子—



COGY

あなたが乗る車いすが、
あなたの足を動かすきっかけに慣れないか
そんな思いが形となったのが
ペダル付き車いす「コギー」です

リハビリテーション科
作業療法士 係長

千葉秀樹



「笑顔が生んだ軌跡と奇跡」

まずは足漕ぎ車椅子駆動と一緒に
関節可動域訓練から始めました。
初めは足こぎ車椅子を数回漕ぐのがやっ
と、立ち止まることも多く、ハンドル操
作は全介助の状態からのスタートでした。
そのため2回目からは作業療法に加え、
コギの調整を重ねていきました。また、
就寝時の右手首のまがりや痛みが和らげ
るために、器具も調整していきました。
自らの意思で操縦したい、漕ぎ続けたい
というご本人の想いは、来院を繰り返す
うちに駆動距離は長くなり、ハンドル
操作も一人で行えるようになりました。
訓練に加え、半田医師の指導のもと、
電気刺激を取り入れながら駆動を継続し
ていくと、「足に力が入りやすくて漕ぎ
やすい」と笑顔でお話されるようになり
ました。

そして現在：駆動能力は向上し、連続
して数十分の駆動が可能になり、狭い通
路やスラロームなどの操作も上達しまし
た。
8月の来院時には、地元のショッピン
グセンター内を足漕ぎ車椅子で回って
いると嬉しそうにお話して帰られました。

「二十年前ぶりに手のひら見た」
八月二十六日

「やっとスマホデビューした」
九月十七日

脳出血で四肢麻痺となったのは19年前

「自分の残りの人生を智紗に捧げる」

父と今年1月高知県から岩手へ

夢が、ある

「COGYを広める団体をつくりたい」あとは—
「アメリカのディズニーランドにいきたい」

「はぐれたら、通路の真ん中で待ち合わせする約束なんです。」
「いろんな店の奥にすぐいっちゃうから」



PT ?
Physical-Therapy

理学療法士



リハビリテーション科
理学療法士 主任
北澤 功圭



半田先生のお言葉で考えた。
「智紗さんは麻痺の影響で右手首
を動かすことができない…
操作ハンドルは縦向き…
手首を返すことができない…」
智紗さんはハンドルを握ることが
できないため、ただ漕ぐことしか
できなかった。
「自立した生活を送りたい」
「食事やトイレも一人でできるよ
うになりたい」それが夢だった。
「思いをカタチに
「ハンドルを調整すれば、可能性
が広がる。始まった夢の実現のた
めに力になりたい。」
そう思わせる智紗さんの笑顔は、
私たちにセラピストとしての力を
与えてくれました。

「結果はどうあれ、できるいっぱいことはしてやるんだ」
令和2年11月7日 半田医師

「お互いの想いをことばで伝えあう。
そして毎日の食事から生きる喜びを一」

例えば、脳梗塞によって話す力をコントロールする場所に障害を受けたてしまった場合、言葉に関わる働きを促すために次のような訓練を行っています。
|話を聞いて理解する|言葉を思い出し話す|文字を読んで理解する|文字を書く|計算する|など
このほか、飲み込み能力が落ちてしまった方には、今のある状態を評価しています。その方にあった食事の形や姿勢介助方法の指導に携わり、関係する部署と共有を図ります。
状態に応じ、飲み込みの訓練も行いながら、能力が向上した場合には食事形態の変更等を多職種と共有・検討しています。

私たちは、病気で話す能力そのものが障害を受けたり、話す力が低下してしまったりした時に、話す力を獲得するための訓練をしています。



奈良 優輝

「口や顔、繊細な動きを評価します。」



あべ松 亜希



何らかの障害によって言葉の獲得が遅いお子さんに言葉の発達を促す訓練をしています。また、そういうお子さんは、育てにくさを感じる親御さんが多いのも事実です。その子にあった育て方を助言させて頂きます。
生まれながらに口や下に奇形をもっていらっしゃるお子さんへはつきり話せるよう口や舌の訓練をしています。



「療育です。その子にあった育て方を助言します。」

OT ?

Occupational-Therapy

作業療法士

「日常生活活動、仕事、遊び
生活に関わる全ての諸動作と一緒に」

「8月に生まれたひ孫にあげるんだ。」



「飾るから、上手く書きたい。」



「想いを一つに…」

ベテランから若いスタッフまで大家族のような雰囲気です。毎日ワイワイやっています。

私たちは半田医師のもと、患者さん・ご家族の想いに応えらてるよう、それぞれが専門的な立場から治療に取り組んでいます。

患者さんの作品そして外来診療予定カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

令和3年11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

令和3年12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

令和4年1月



午後休診



終日休診

本紙の掲載されているお名前やお写真は患者さんの同意を得て掲載しております。



〒029-4201
岩手県奥州市前沢古城丑沢上野100

TEL 0197-56-6111

直通FAX 0197-56-6125

火曜日～土曜日 8:30～17:00

日曜日 8:30～12:30